

氏名	石坂 薫
授与した学位	博士
専攻分野の名称	環境理工学
学位授与番号	博甲第2678号
学位授与の日付	平成16年 3月25日
学位授与の要件	自然科学研究科システム科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文の題目	廃棄物処理施設整備における合意形成に関する研究
論文審査委員	教授 田中 勝 教授 河原 長美 教授 北村 吉朗

学位論文内容の要旨

本研究は廃棄物処理施設整備において、紛争をできる限り低減し、適正な処理システムの構築が可能になるような合意形成の枠組みを検討することを目的とする。そのために、紛争が生じる要因と、紛争の要因に対処するため課題の検討を通じ、一般廃棄物処理施設整備に係る行政と住民のコミュニケーションプロセスの枠組みを検討した。

第2章では、廃棄物処理施設に係る紛争の要因を解析することを目的とした。まず紛争の概念を整理し、次に紛争の要因に関して文献調査とケーススタディによる調査を実施した。調査の結果、紛争の要因として主に情報公開や計画への市民参加等に係る意思決定プロセスへの不信感と、適正な情報が不足することによる環境リスクへの不安、そして事業者と住民間のコミュニケーションの不全が挙げられた。その結果を元に、紛争を回避するための課題を①意思決定プロセスの公正化と②リスクコミュニケーションの2点に集約し、考察を行った。

第3章では、廃棄物処理施設整備における意思決定プロセスのあり方を検討することを目的とした。まず、①従来の意思決定の手続きと手法について、廃棄物処理施設整備に係る法的枠組みを文献調査によって整理し、ヒアリング調査によって意思決定の手続きと手法の流れをまとめた。次に、②新たな意思決定の手続きとして戦略的環境アセスメント（SEA）に着目し、その概要と国内外の取り組みについてまとめ、さらに③廃棄物分野におけるSEA導入の意義と事例調査を行った。そして事例調査を元に、④市民による計画への参加の視点から、意思決定のプロセスのありかたについて検討を行った。

第4章では、廃棄物処理に係る市民のリスク認知の把握と、それに基づくリスクコミュニケーションのあり方を検討することを目的とした。まず、①リスク認知の構造についての文献調査を行い、その上で②廃棄物処理に係るリスク認知について文献調査と市民に対するアンケート調査を行った。アンケートは、焼却残渣の有効利用に関する市民の意識調査と、廃棄物処理施設に対する市民の意識調査の2調査を行った。結果、廃棄物処理に係る市民のリスク認知は、有害物質管理の考え方、事業者への信頼感等に影響されることが明らかとなった。最後に、市民のリスク認知の構造に基づき、③廃棄物分野におけるリスクコミュニケーションのあり方を検討した。

第5章では、以上の研究により得られた知見を総括した。

論文審査結果の要旨

本研究は廃棄物処理に必要な施設整備において、紛争をできる限り低減し、適正な処理システムの構築が可能になるような合意形成に関する研究である。紛争が生じる要因と、紛争の要因に対処するため課題の検討を通じ、一般廃棄物処理施設整備に係る行政と住民のコミュニケーションプロセスの枠組みを検討している。

文献調査とケーススタディによる調査の結果、紛争の要因として主に情報公開や計画への市民参加等に係る意思決定プロセスへの不信感と、適正な情報が不足することによる環境リスクへの不安、そして事業者と住民間のコミュニケーションの不全が挙げられた。その結果を元に、紛争を回避するための課題を①意思決定プロセスの公正化と②リスクコミュニケーションの2点に集約し、考察を行っている。

廃棄物処理施設整備における意思決定プロセスのあり方として、戦略的環境アセスメント（SEA）に着目し、その概要と国内外の取り組みについてまとめ、さらに廃棄物分野におけるSEA導入の意義と事例調査を行った。そして事例調査を元に、市民による計画への参加の視点から、意思決定のプロセスのありかたについて検討を行っている。

廃棄物処理に係る市民のリスク認知の把握と、それに基づくリスクコミュニケーションのあり方として、まず廃棄物処理に係るリスク認知について市民に対するアンケート調査を行っている。焼却残渣の有効利用に関する市民の意識調査と、廃棄物処理施設に対する市民の意識調査から、廃棄物処理に係る市民のリスク認知は、有害物質管理の考え方、事業者への信頼感等に影響されることが明らかとなった。最後に、市民のリスク認知の構造に基づき、廃棄物分野におけるリスクコミュニケーションのあり方が提案されている。

以上のような申請者の研究は、廃棄物処理施設を整備し、適正処理システムを構築する上に於いて、極めて重要な課題に取り組み、貴重な知見を得ており、学位審査委員会では、本論文が博士（環境理工学）の論文に値するものであると判定する。